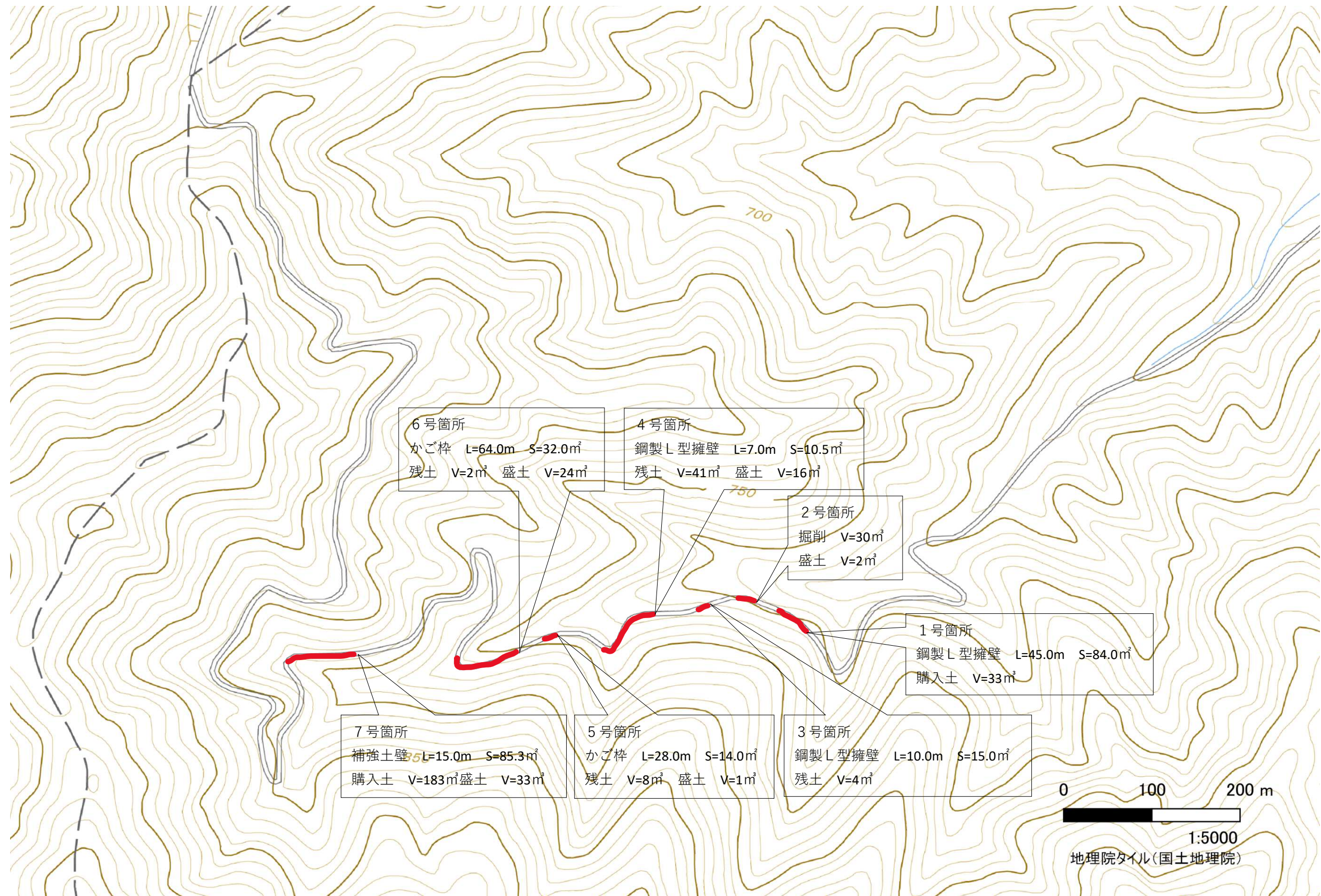


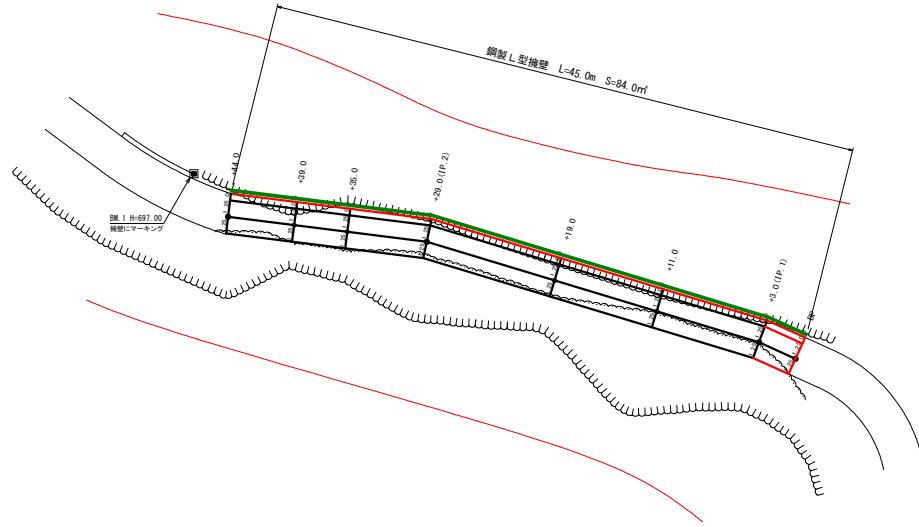
県営林牛喰線作業道補修工事平面見取図



路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	1号箇所 平面図・縦断面図	葉中	1番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ヶ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

14-1

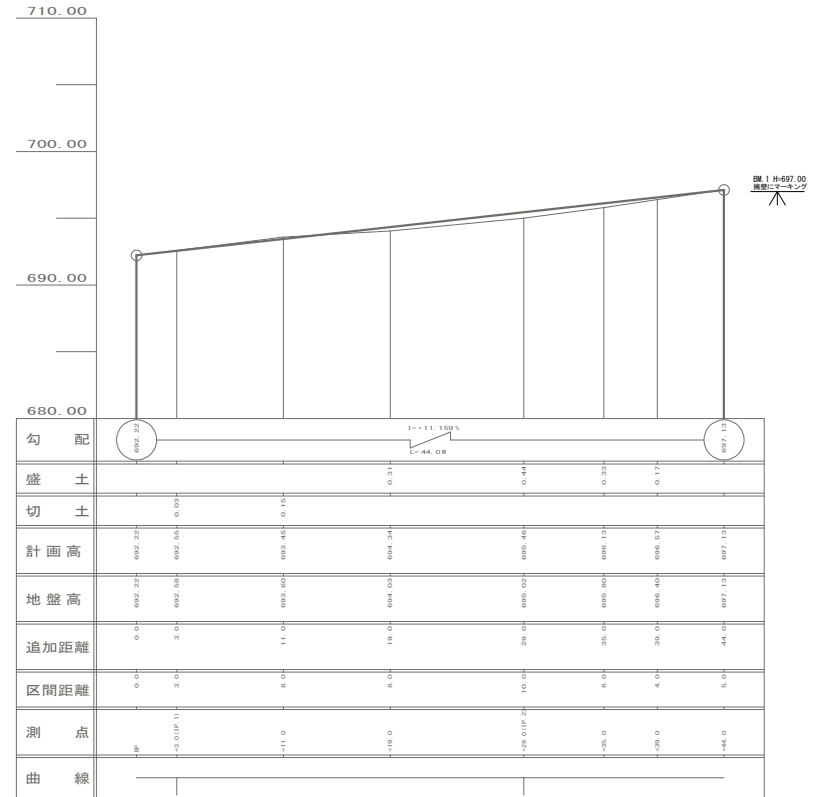
平面図



曲線設定表

IP	角度	距離	内角	R	T L	ES	CL	CL/2
IP								
1	172-30-00	3.00	172-30-00					
2	170-20-00	26.00	170-20-00					
3		15.00						

縦断面図

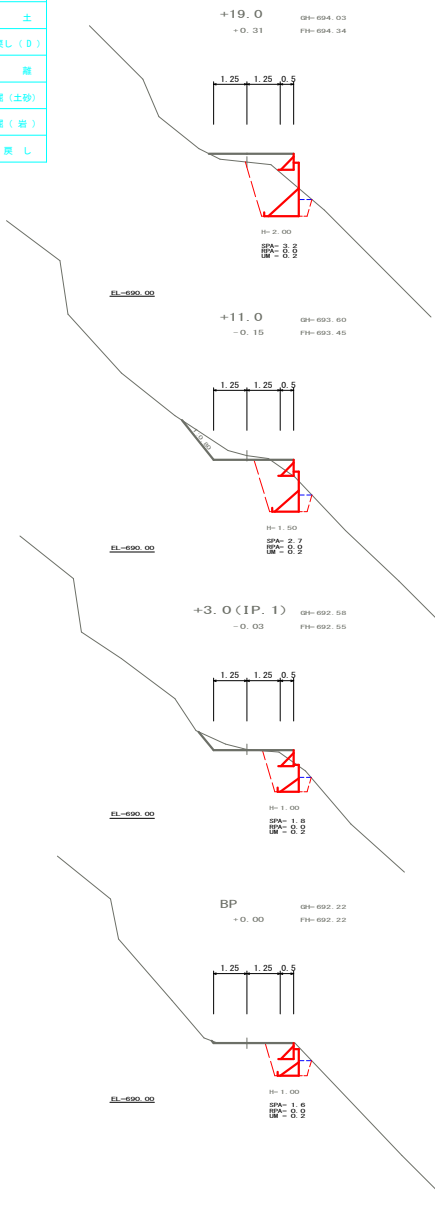


路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	1号箇所 横断面図・展開図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸久保地内		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	審査者	設計者

14-2

横断面図

凡 例
SCA 掘削(土砂)
RCA 掘削(岩)
BA 盛土
() 埋戻し(D)
D 距離
SPA 床面(土砂)
RPA 床面(岩)
UM 埋戻し



SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 4.3 (4.3)
D= 8.00

SCA= 1.0
RCA= 0.0
BA= 2.6 (2.6)
D= 8.00

SCA= 0.4
RCA= 0.0
BA= 1.6 (1.6)
D= 3.00

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 1.3 (1.3)
D= 0.00

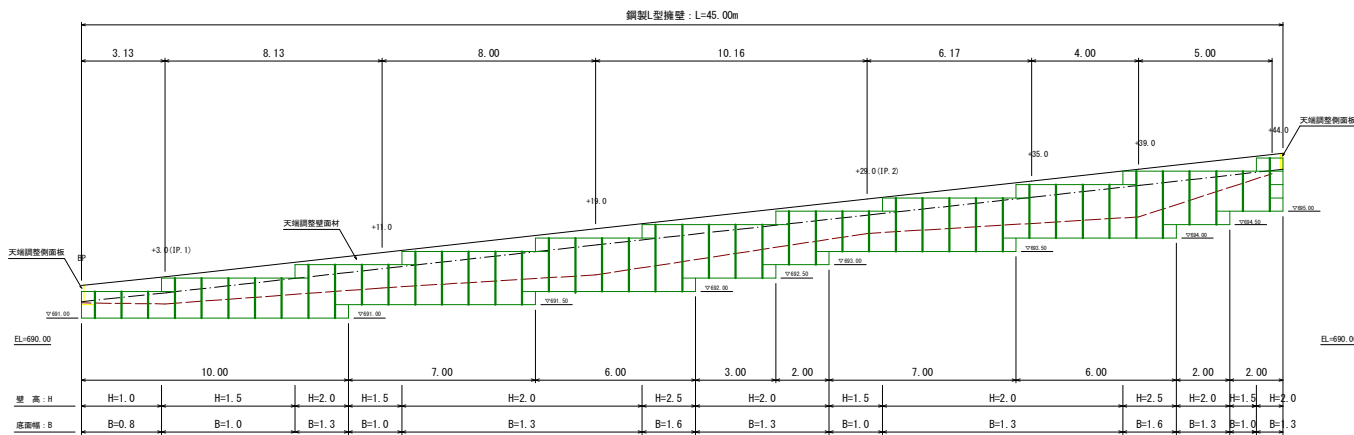
SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 2.8 (2.8)
D= 6.00

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 3.3 (3.3)
D= 10.00

SCA= 0.1
RCA= 0.0
BA= 2.2 (2.2)
D= 5.00

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 5.4 (5.4)
D= 4.00

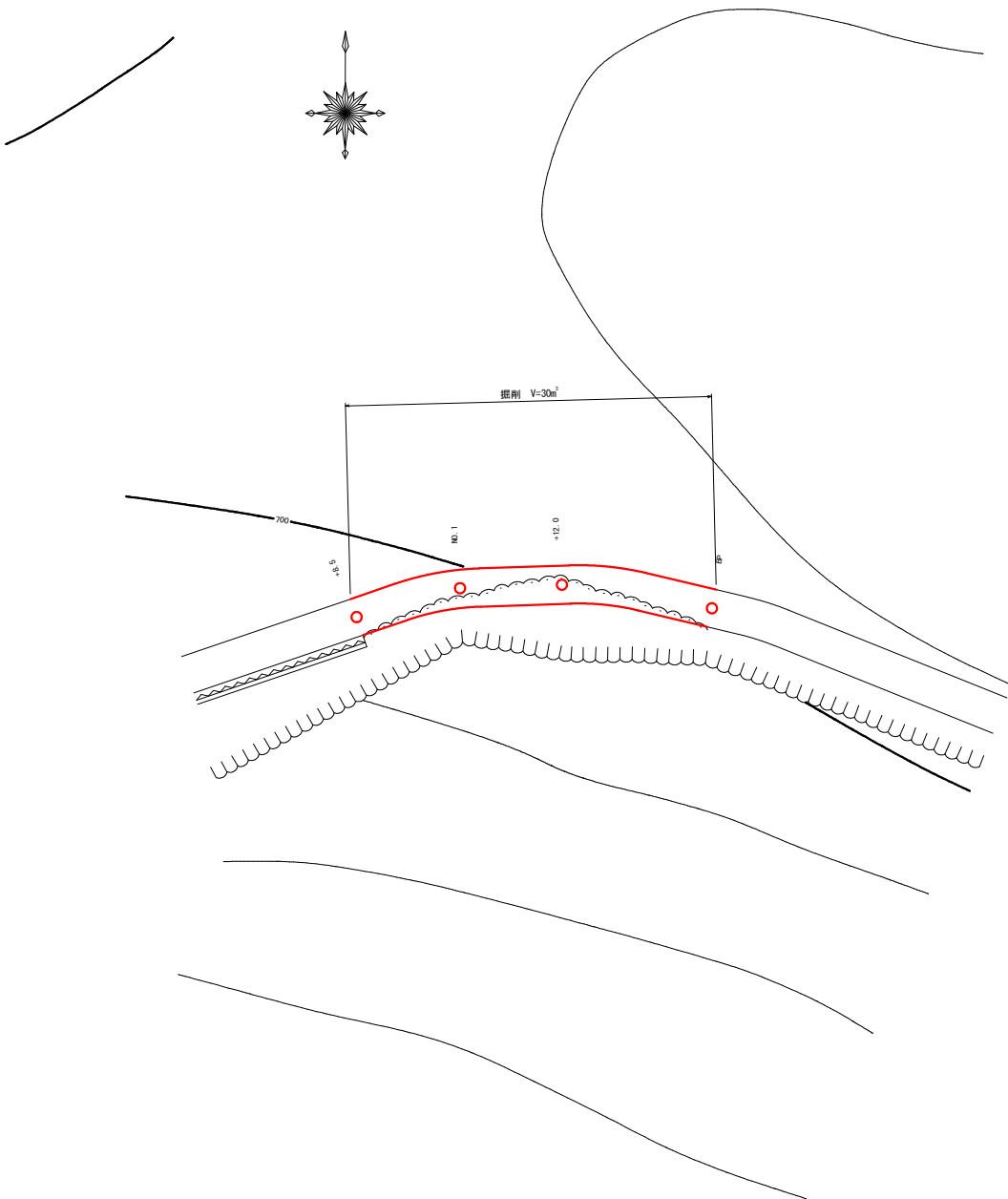
鋼製L形擁壁展開図



路線名	牛嶺線	工事名	栗宮林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	2号箇所 平面図・横断面図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ノ久保地内		
縮尺	図示	審査者	設計者

14-3

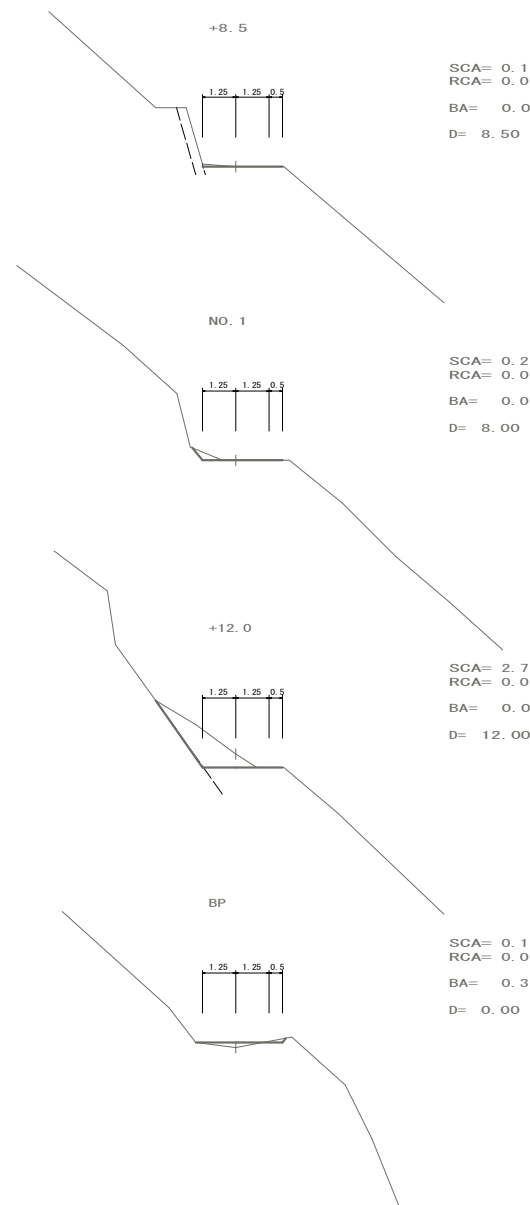
平面図 S=1/200 (A1)
S=1/400 (A3)



横断面図 S=1/100 (A1)
S=1/200 (A3)

凡例

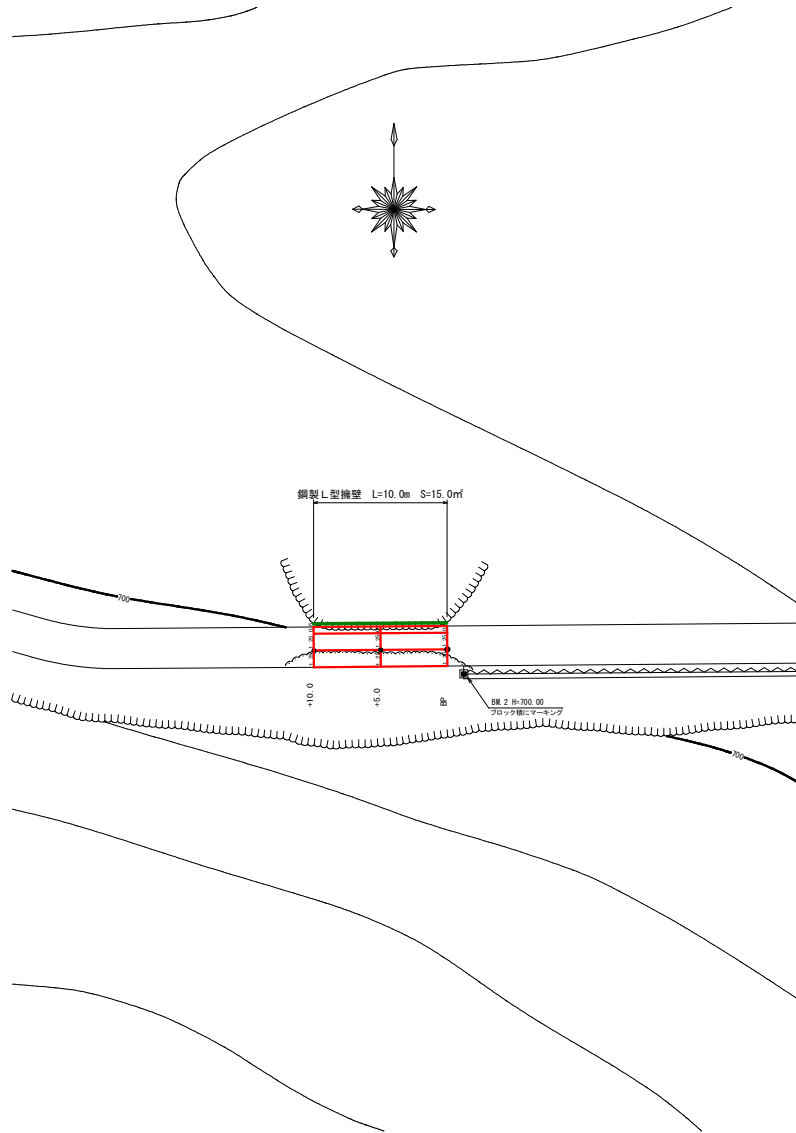
S C A	掘削 (土砂)
R C A	掘削 (岩)
B A	盛土
D	距離



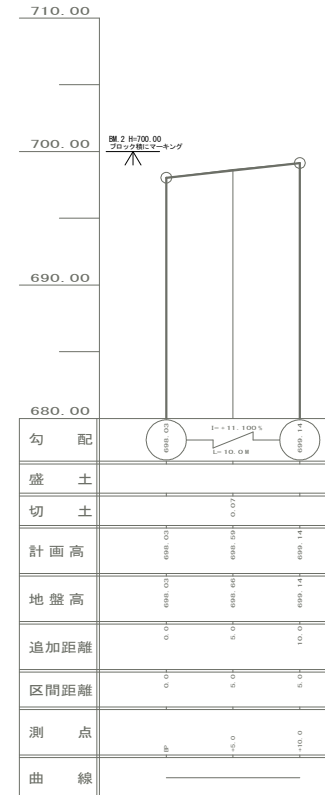
路線名	牛嶺線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	3号箇所 平面図・縦断面図 1 葉中 1 番		
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ヶ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

14-4

平面図



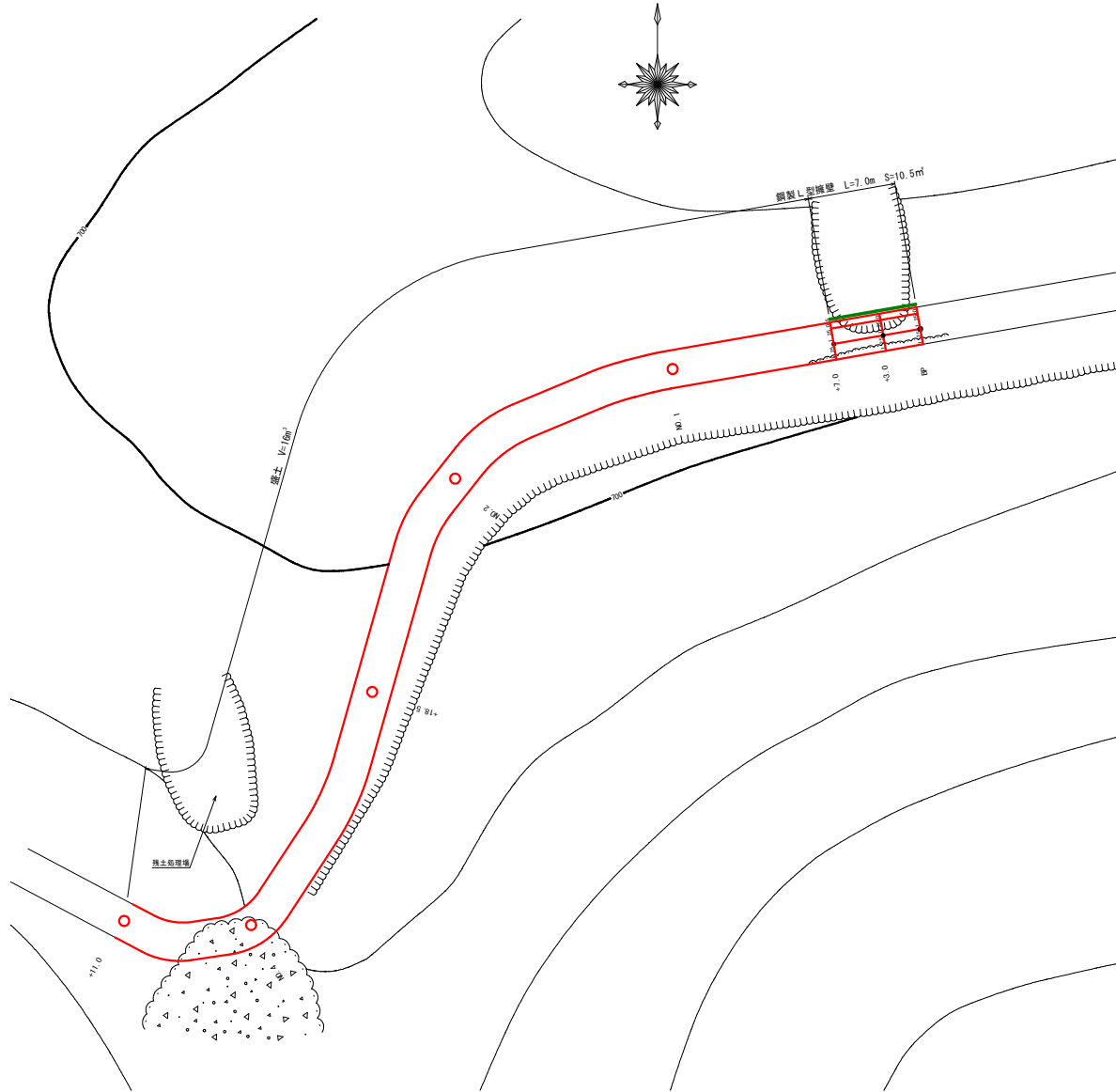
縦断面図



路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	4号箇所 平面図・縦断面図	1	葉中 1番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ノ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

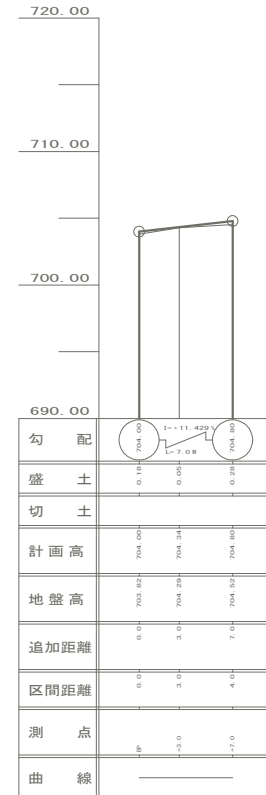
14-6

平面図



縦断面図

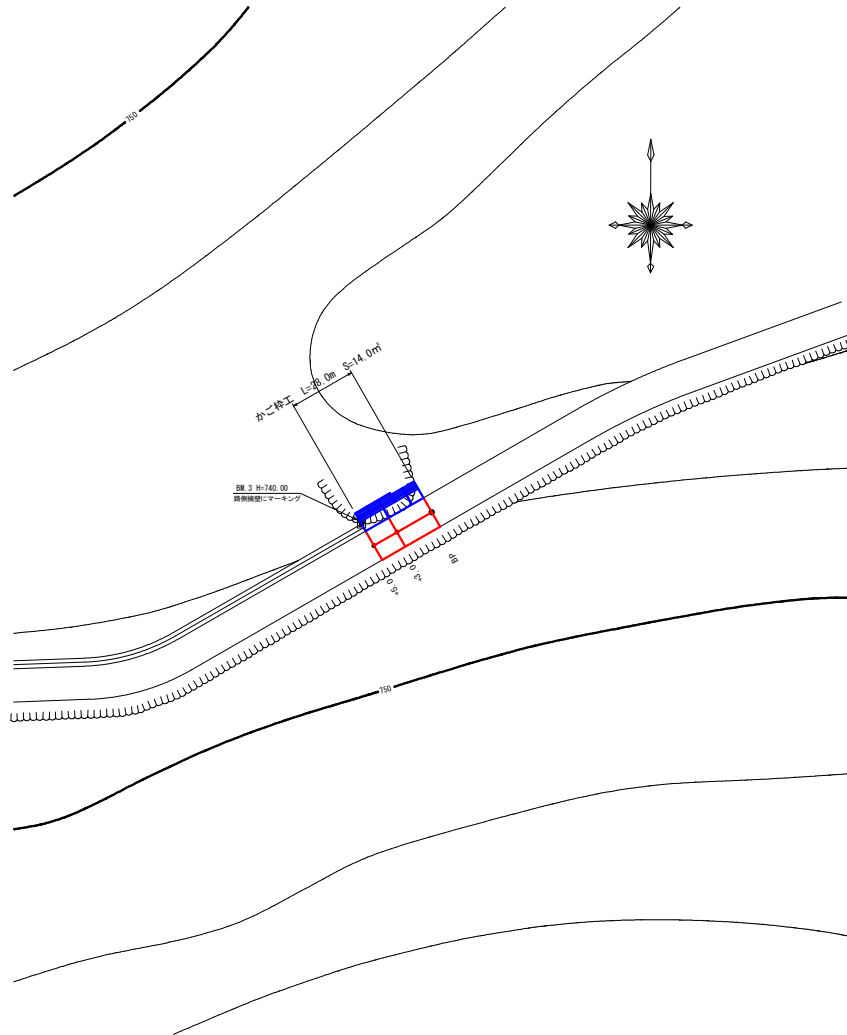
※3号箇所、BM. 2を使用。



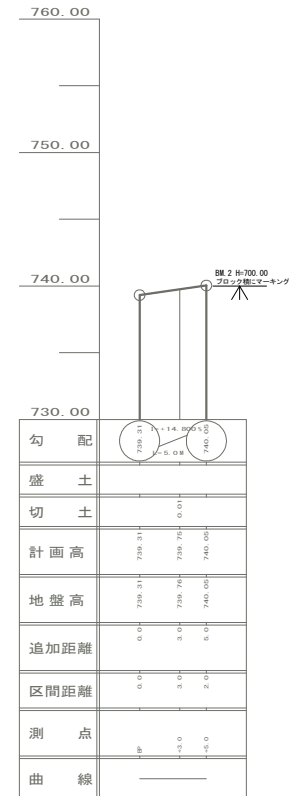
路線名	牛嶺線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	5号箇所 平面図・縦断面図	1	栗中 1番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ヶ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

14-8

平面図



縦断面図

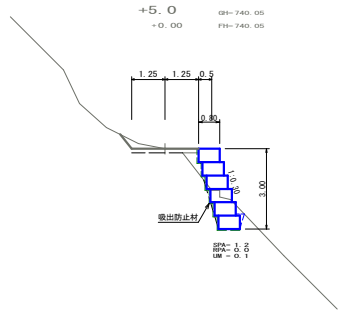


路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	5号箇所 横断面図・展開図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字声々久保地内		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	審査者	設計者

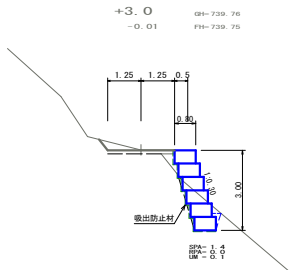
14-9

凡例	
SCA	掘削(土砂)
RCA	掘削(岩)
BA	盛土
D	距離
SPA	床面(土砂)
RPA	床面(岩)
U	埋戻し

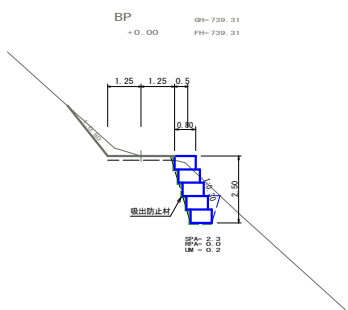
横断面図



SCA= 0.2
RCA= 0.0
BA= 0.3
D= 2.00



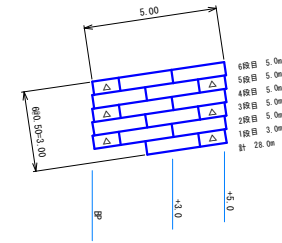
SCA= 0.3
RCA= 0.0
BA= 0.2
D= 3.00



SCA= 0.6
RCA= 0.0
BA= 0.0
D= 0.00

かご枠工割付図

正面展開図



凡例
△ 1.0m枠

かご枠数量表

種類	数量	面積 (㎡)	端部枠	
			長さ (m)	枚数
K08	2.0m	11.0	14.0	12枚
	1.0m	3.0		

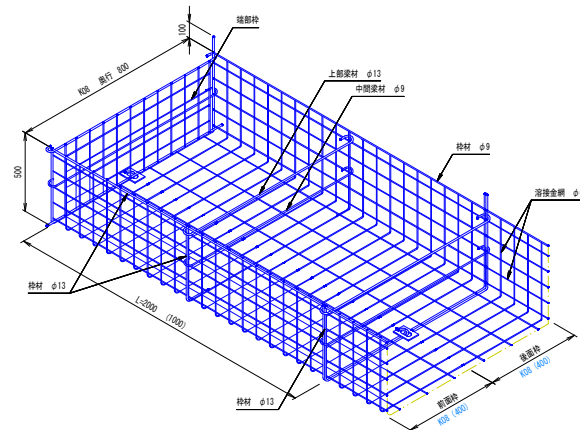
※かご枠内は全て石詰め

吸出防止材 (補正×1.07)

$$(0.8 \times 5.0 + 0.15 \times 23.0 + 0.5 \times 28.0 + 0.4 \times 12) \times 1.07 = 28.09 \text{ m}^2$$

下面 下面 背面 側面

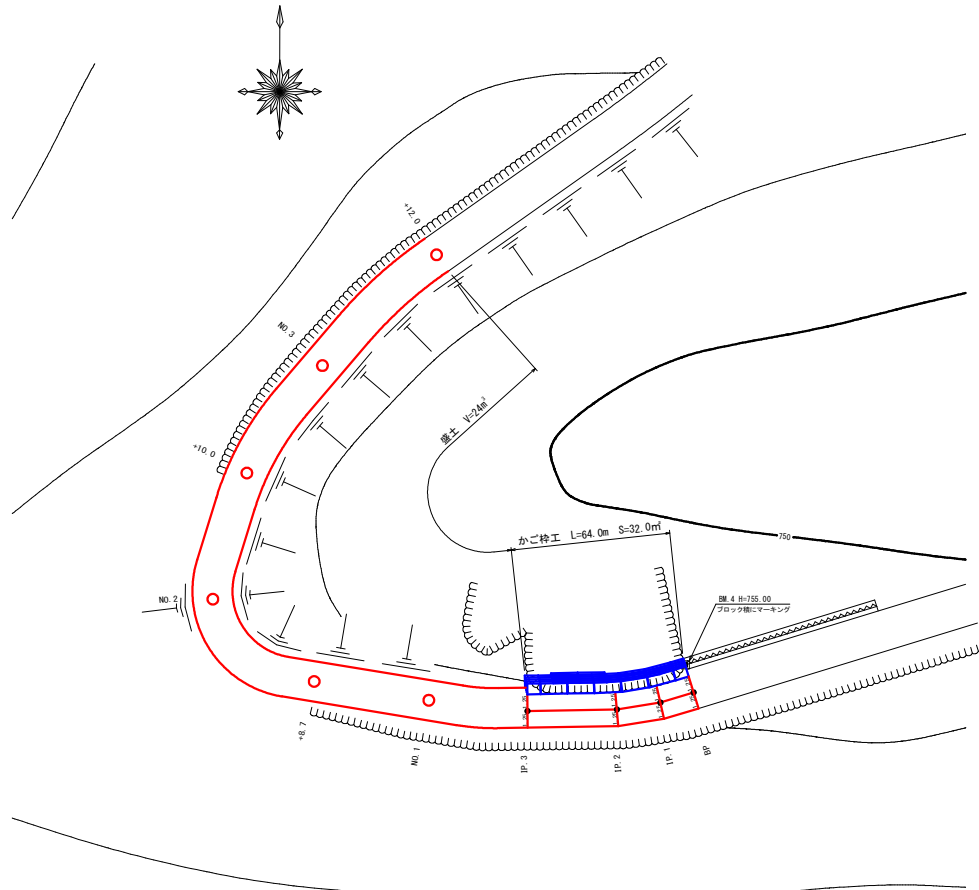
構造図



路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	6号箇所 平面図・縦断面図 1 葉中 1 番		
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ヶ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

14-10

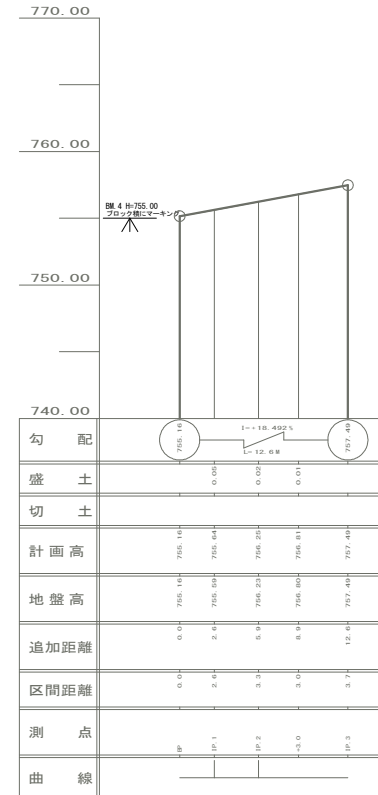
平面図



曲線設定表

IP	角度	距離	内角	R	TL	ES	CL	CL/2
BP								
1	188-00-00	2.60	172-00-00					
2	188-00-00	3.30	172-00-00					
3		6.70						

縦断面図

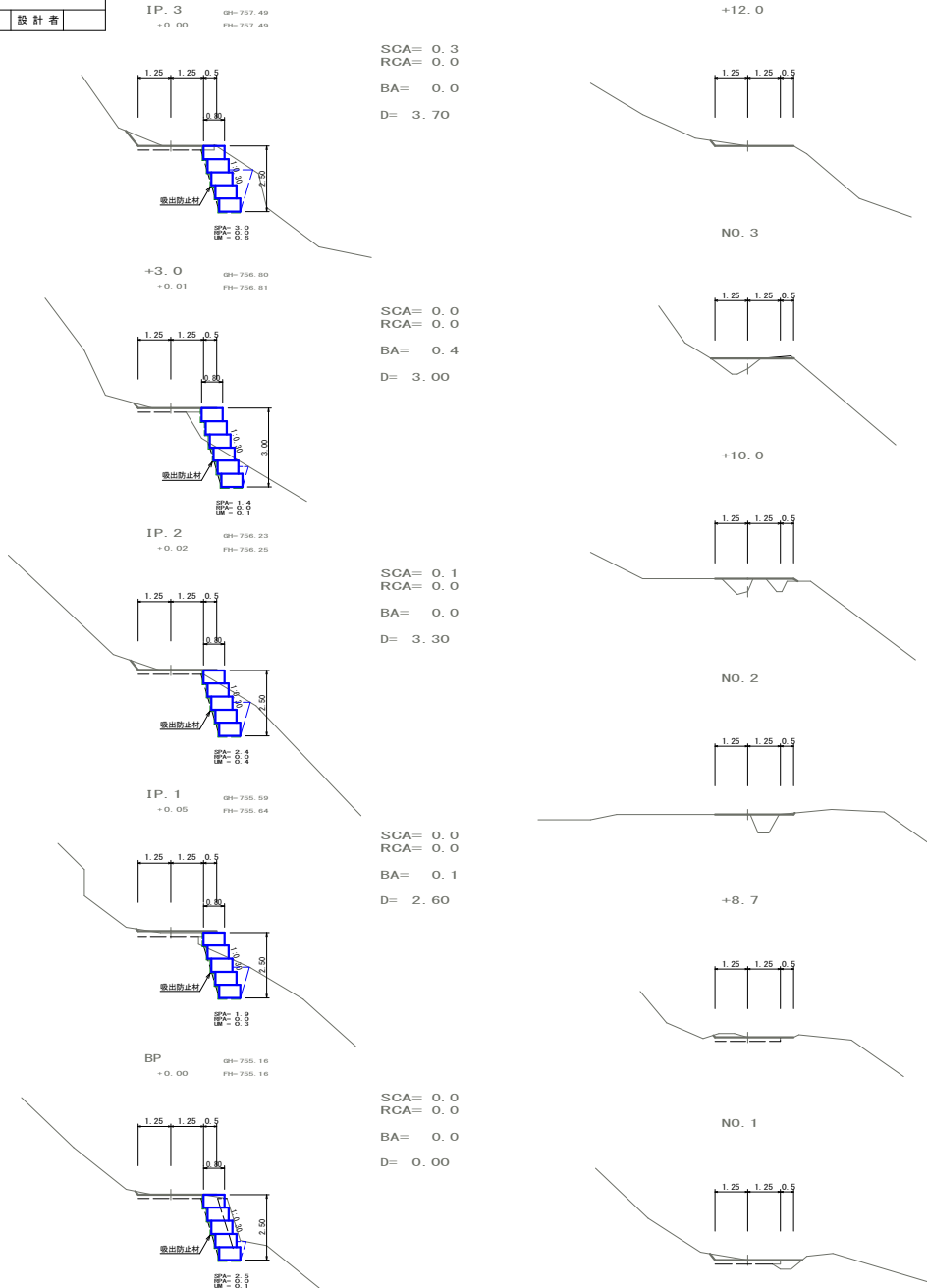


路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	6号箇所 横断面図・展開図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字声ヶ久保地内		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	審査者	設計者

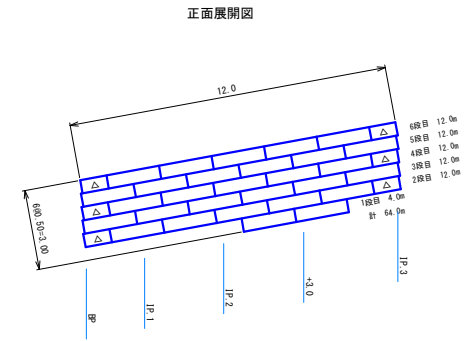
14-11

凡例	
SCA	掘削(土砂)
RCA	掘削(岩)
BA	盛土
D	距離
SPA	床面(土砂)
RPA	床面(岩)
U	埋戻し

横断面図



かご枠工割付図



かご枠数量表

種類	数量	面積 (m ²)		端部枠
		2.0m	1.0m	
K08	29	29.0	32.0	12枚
	6	3.0		

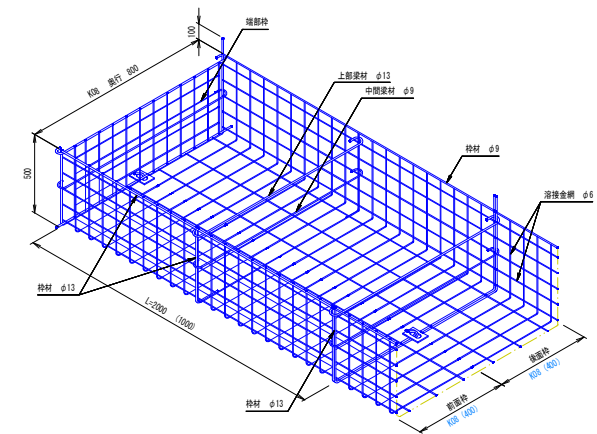
※かご枠内は全て石詰め

吸出防止材 (補正×1.07)

$$(0.8 \times 12.0 + 0.15 \times 52.0 + 0.5 \times 64.0 + 0.4 \times 12) \times 1.07 = 57.99 \text{ m}^2$$

下面 下面 背面 側面

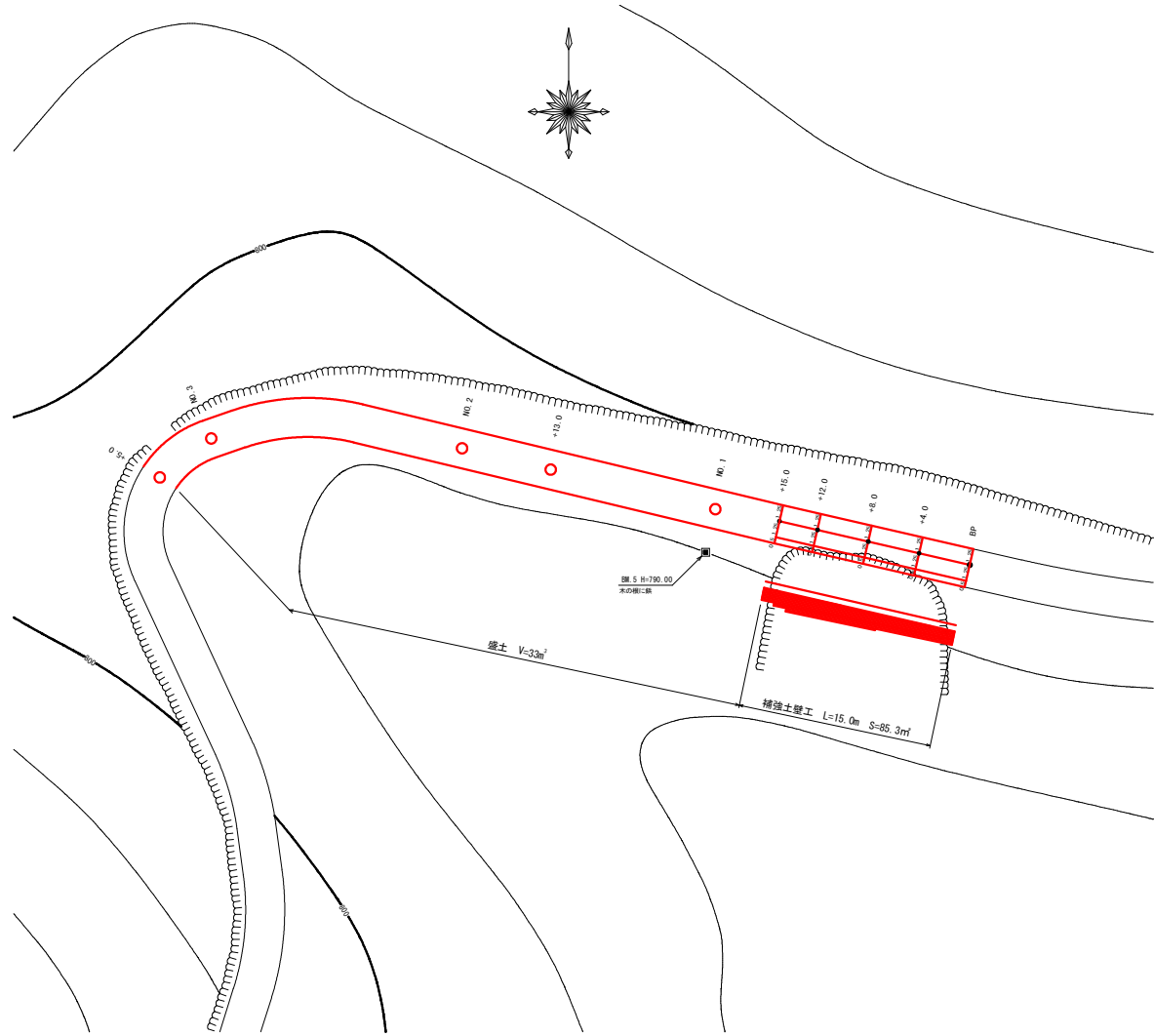
構造図



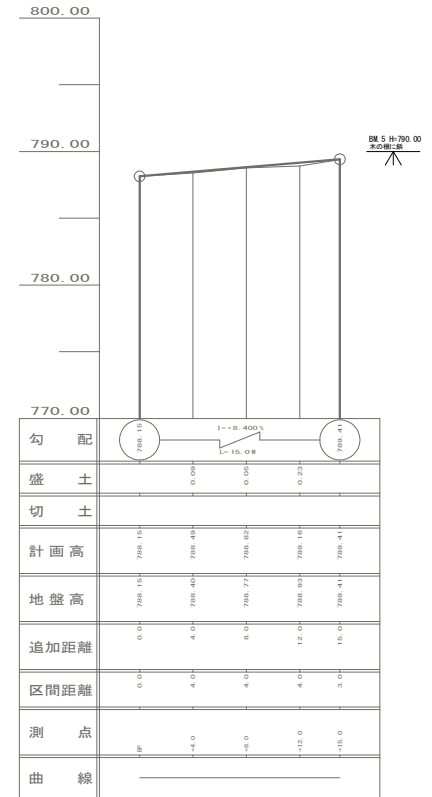
路線名	牛嶺線	工事名	景営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	7号箇所 平面図・縦断面図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ノ久保地内		
縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)	審査者	設計者

14-12

平面図



縦断面図

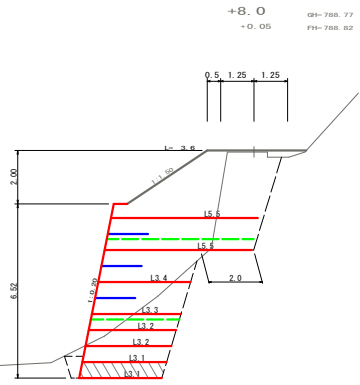


路線名	牛喰線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級 設計速度 20 km/h
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	7号箇所 横断面図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字声々久保地内		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	審査者	設計者

14-13

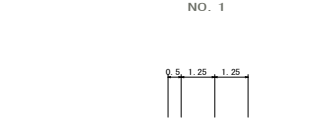
凡 例	
SCA	掘削(土砂)
RCA	掘削(岩)
B A	盛土
()	埋戻し(D)
D	距離
S P A	床面(土砂)
R P A	床面(岩)
U M	埋戻し

※補強土壁工の場合()は、まきだし、敷均し、締めの



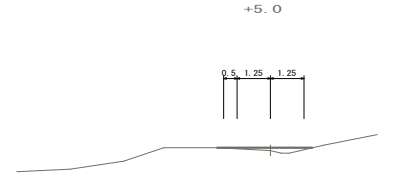
+8.0
+0.05
GH=788.77
FH=788.82

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 34.1 (25.8)
D= 4.00



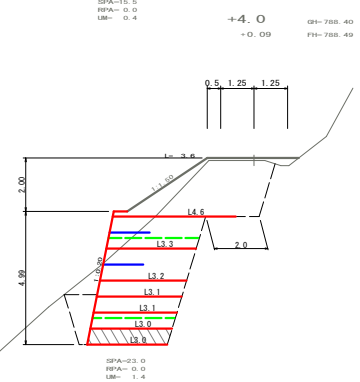
NO. 1
+15.0
+0.00
GH=789.41
FH=789.41

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 0.3
D= 5.00



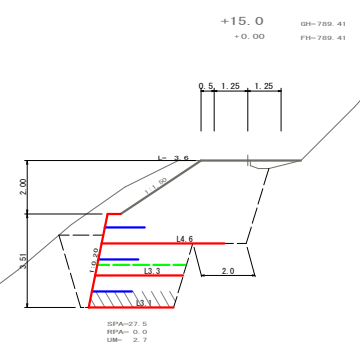
+5.0

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 0.3
D= 5.00



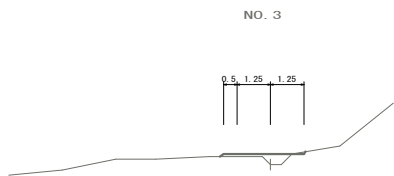
+4.0
+0.09
GH=788.40
FH=788.49

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 24.4 (16.6)
D= 4.00



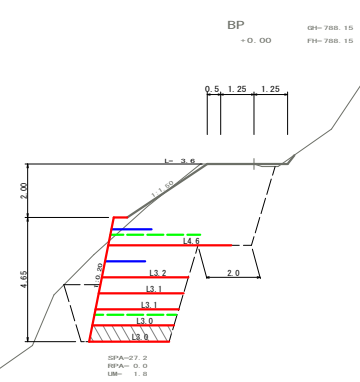
+15.0
+0.00
GH=789.41
FH=789.41

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 21.8 (14.0)
D= 3.00



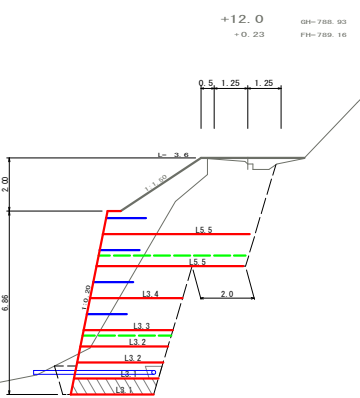
NO. 3

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 0.5
D= 20.00



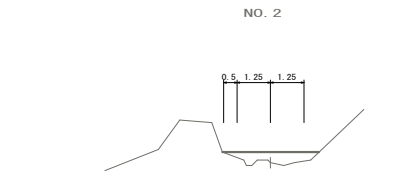
BP
+0.00
GH=788.15
FH=788.15

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 24.7 (17.1)
D= 0.00



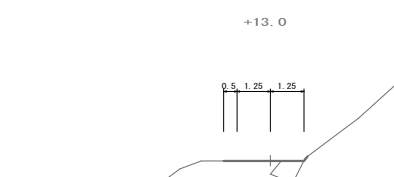
+12.0
+0.23
GH=788.93
FH=789.16

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 36.0 (27.7)
D= 4.00



NO. 2

SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 1.2
D= 7.00



+13.0

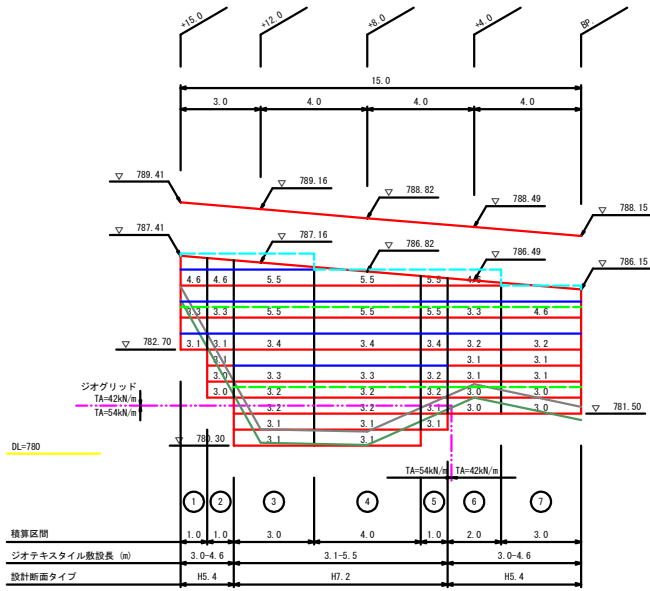
SCA= 0.0
RCA= 0.0
BA= 0.6
D= 13.00

路線名	牛嶺線	工事名	県営林作業道補修工事
林道区分		級別区分	3級
年度	令和4年度	施工主体	埼玉県農林公社
名称	7号箇所 補強土壁工詳細図	1 葉中	1 番
施行地	秩父郡横瀬町大字戸ヶ久保地内		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	審査者	設計者

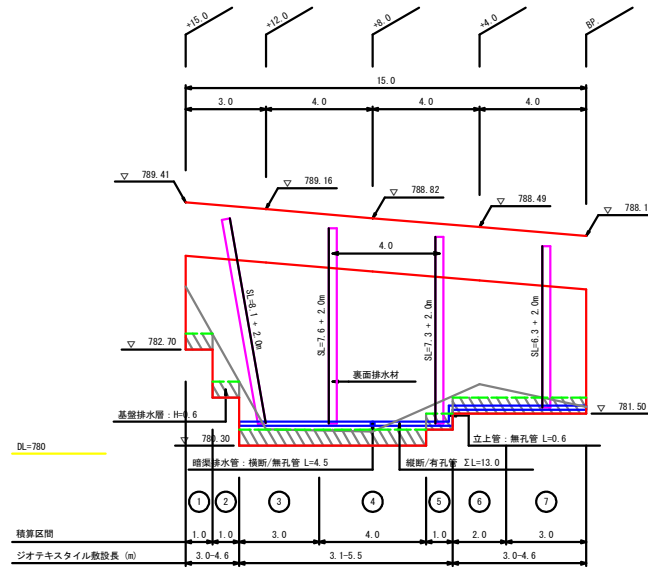
14-14

ジオテキスタイル補強土工詳細図

正面展開図



地下排水工展開図



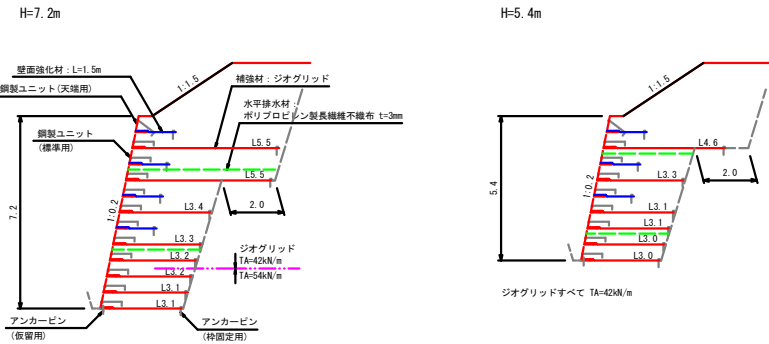
【設計条件・留意事項】

設計指針	ジオテキスタイルを用いた補強土の設計・施工マニュアル 第二回改訂版・平成25年12月 (財)土壌研究センター
盛土土質定数	$\gamma_t=18kN/m^3$, $c=0kN/m^2$, $\phi=30^\circ$
耐震設計	なし
盛土材	土質試験(三軸試験)を実施し、定数の確認を行なうこと。土の状態によりスレーキング試験を実施の上、使用可否の検討を行うこと。
盛土の締め	乾燥密度で規定する場合は JIS A 1210 における A, B 法で 9% 以上に締めめること。仕上り厚は一般部で 20cm/層とし、壁面近傍ではさらに薄層の仕上り厚とする。(10cm/程度)
排水	適切な排水処理の上、適切な含水比で施工のこと。図示された排水工を標準とし、現場状況等に応じ、十分な排水対策を行なうこと。
基礎地盤	地形、地質等を調査の上、設計条件と異なるときは再検討を実施のこと。

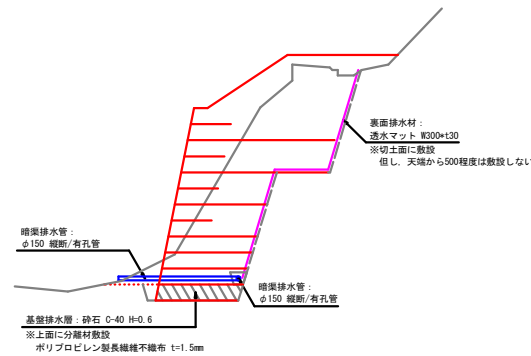
【凡例】

	補強材：ジオグリッド
	壁面強化材：L=1.5m
	水平排水材：ポリプロピレン製長繊維不織布 t=3mm
	鋼製ユニットカット部分
	ジオグリッド強度区分線
	表面排水材：透水マット t30*W300
	暗渠排水管：φ150波状管 (有孔管、無孔管)
	分離材：ポリプロピレン製長繊維不織布 t=1.5mm
	基礎排水層：クラッシュラン C-40 H=0.6m

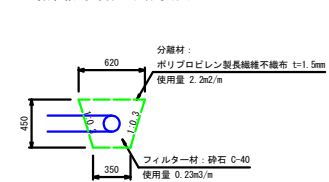
設計断面図



地下排水工標準断面図



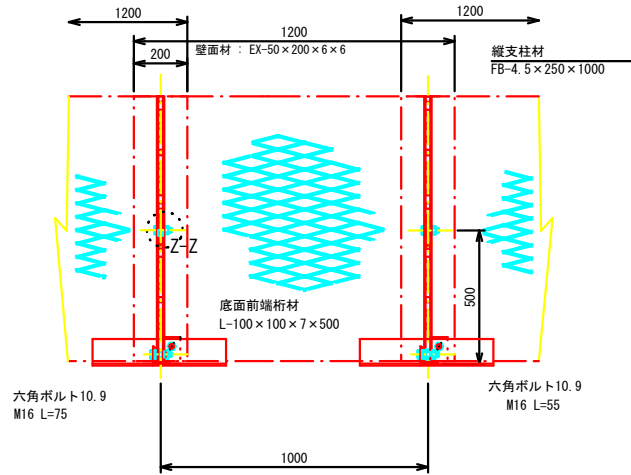
暗渠排水管廻り概要図 S=1:20 (A1) S=1:40 (A3)



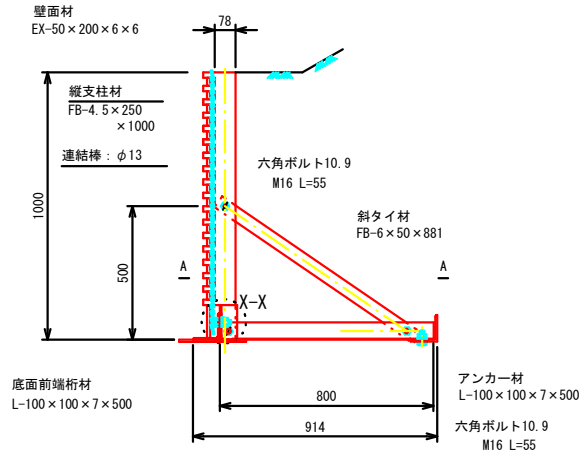
LXウォール構造詳細図 A3 (s=1/20)

— H=1.00m —

正面図

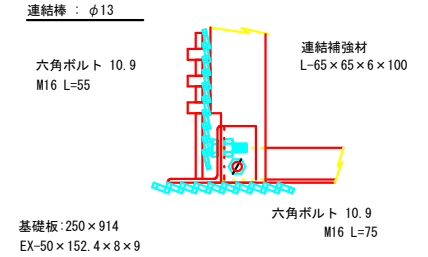


断面図

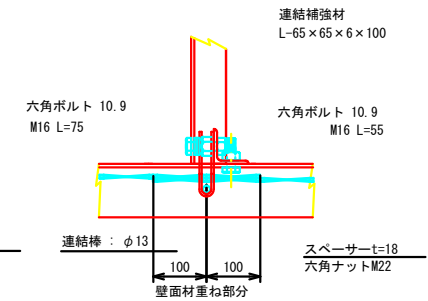


部分詳細図 (s=1/10)

X-X



Y-Y



Z-Z

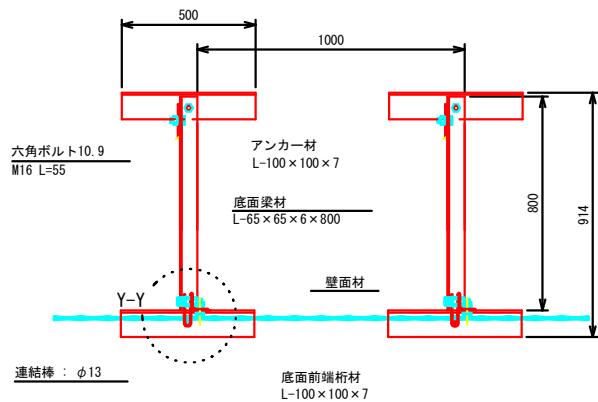
斜タイ材



六角ボルト 10.9
M16 L=55

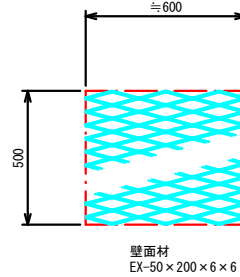
注：斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

平面図 (A-A)

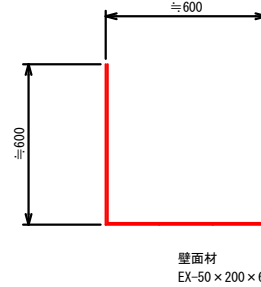


端部壁面材 (側面板)

正面図



平面図



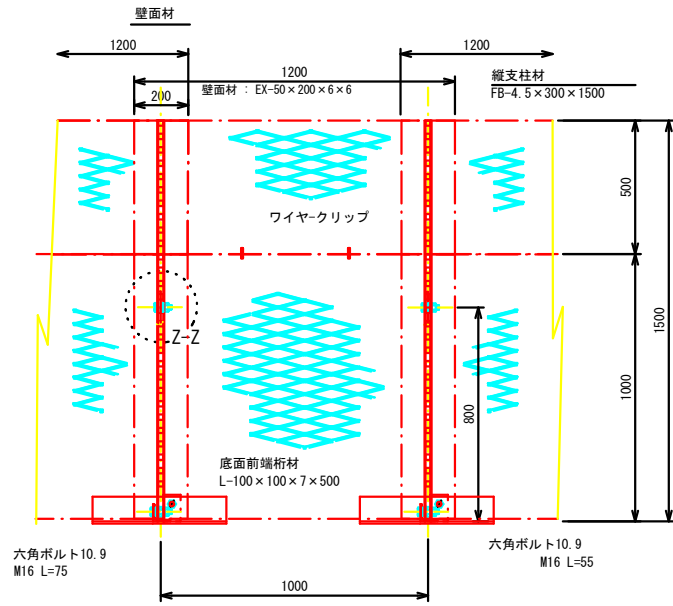
LXウォール (H=1.00m) 材料表

材料		種別	1.0m当り		摘要
材料	規格	種別	単位	数量	摘要
縦支柱材	FB-4.5×250 メッキ	L=1000	本	1	
連結補強材	L-65×65×6 無処理	L=100	"	1	
底面梁材	L-65×65×6 無処理	L=800	"	1	
底面前端桁材	L-100×100×7 無処理	L=500	"	1	
アンカー材	L-100×100×7 無処理	L=500	"	1	
斜タイ材	FB-6×50 無処理	L=881	"	1	
連結棒	φ13 メッキ	L=500	"	2	
壁面材	EX-50×200×6×6	1000×1200	枚	1	
六角金ネジボルト	M16×75	10.9	組	1	ナット付
"	M16×55	10.9	"	4	
座金	t4.5×D32×d17		枚	4	スペーサー用
スペーサー	M22用六角ナット		"	1	
基礎板	EX-50×152.4×8×9	250×914	枚	1	
吸出し防止材	ポリエステル系不織布	1,000×1,100	m ²	1.10	
シール材	小丸棒 (ポリエステル発砲体)	φ25mm	m	1.00	

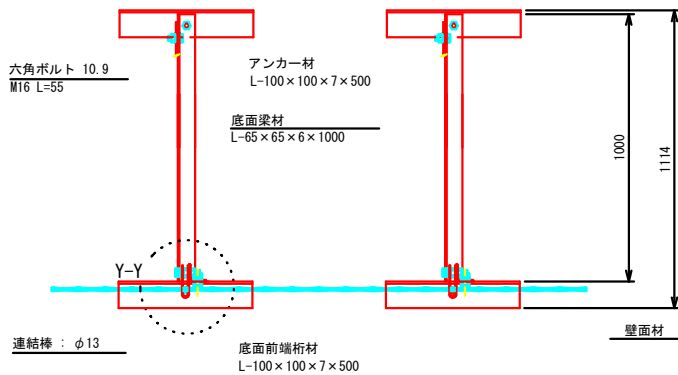
LXウォール構造詳細図 A3(s=1/20)

— H=1.50m —

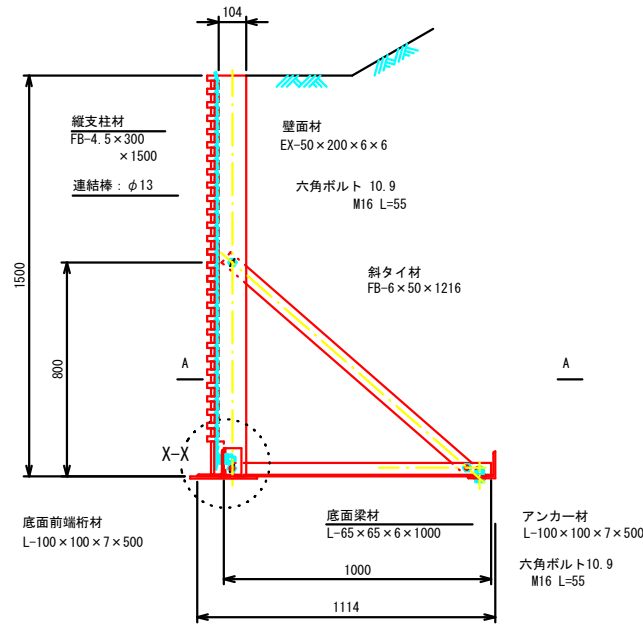
正面図



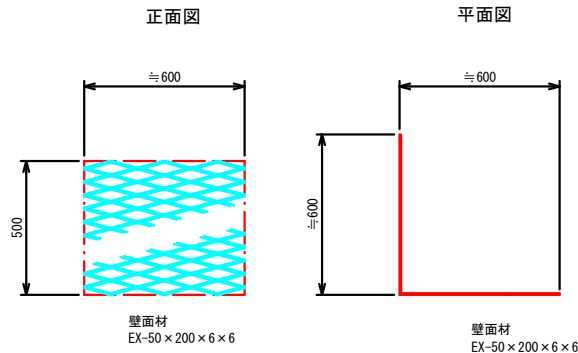
平面図 (A-A)



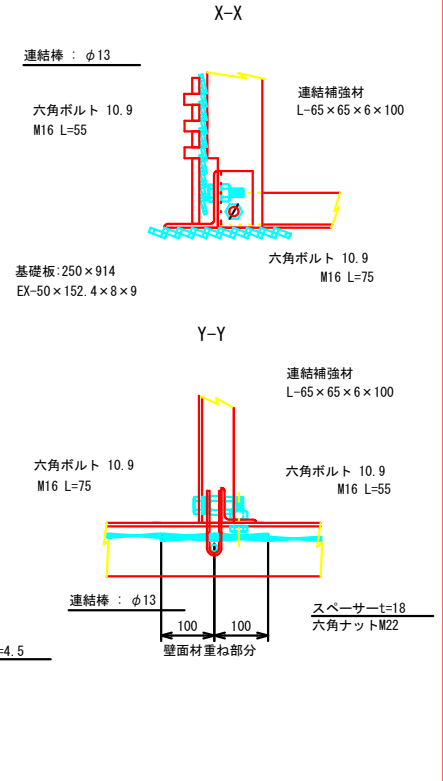
断面図



端部壁面材 (側面板)



部分詳細図 (s=1/10)



注: 斜タイ材と座金は支柱材のU形内側に挿入

LXウォール (H=1.50m) 材料表

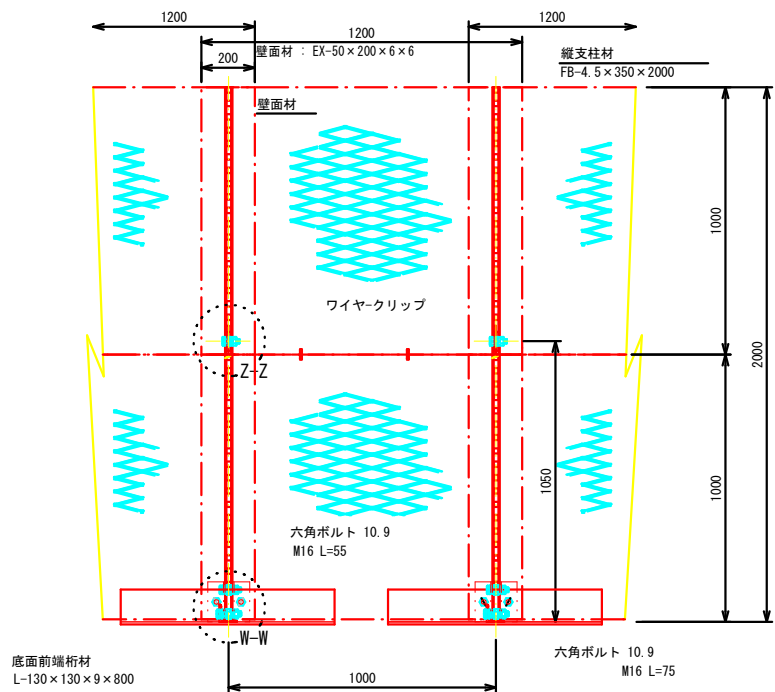
材料	種別	単位	数量	摘要
縦支柱材	FB-4.5×300 メッキ L=1500	本	1	
連結補強材	L-65×65×6 無処理 L=100	〃	1	
底面梁材	L-65×65×6 無処理 L=1000	〃	1	
底面前端桁材	L-100×100×7 無処理 L=500	〃	1	
アンカー材	L-100×100×7 無処理 L=500	〃	1	
斜タイ材	FB-6×50 無処理 L=1216	〃	1	
連結棒	φ13 メッキ L=500	〃	3	
壁面材	EX-50×200×6×6 1000×1200	枚	1	
〃	EX-50×200×6×6 500×1200	枚	1	
六角全ネジボルト	M16×75 10.9	組	1	ナット付
〃	M16×55 10.9	〃	4	〃
座金	t4.5×D32×d17	枚	4	スペーサー用
スペーサー	M22用六角ナット	〃	1	
基礎板	EX-50×152.4×8×9 250×914	枚	1	
吸出し防止材	* リズパネ系不織布 1,000×1,100	m ²	1.65	
シール材	小丸棒 (ネリシリン発泡体) φ25mm	m	1.50	

LXウォール構造詳細図 A3 (s=1/20)

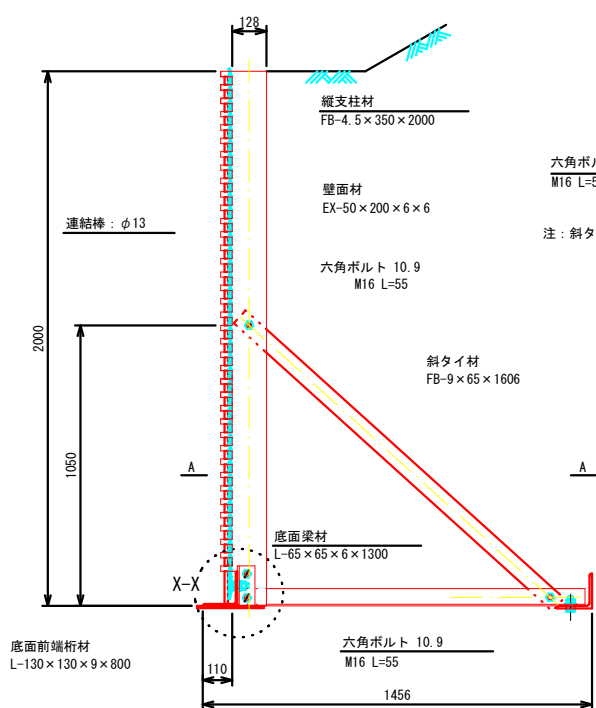
— H=2.00m —

部分詳細図 (s=1/10)

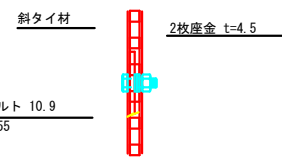
正面図



断面図



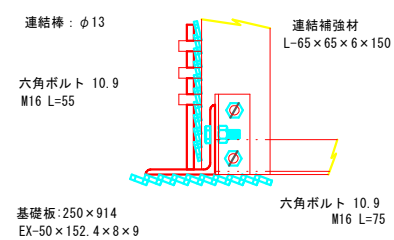
Z-Z



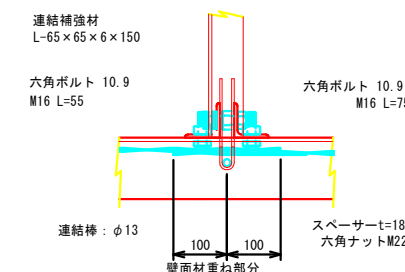
W-W



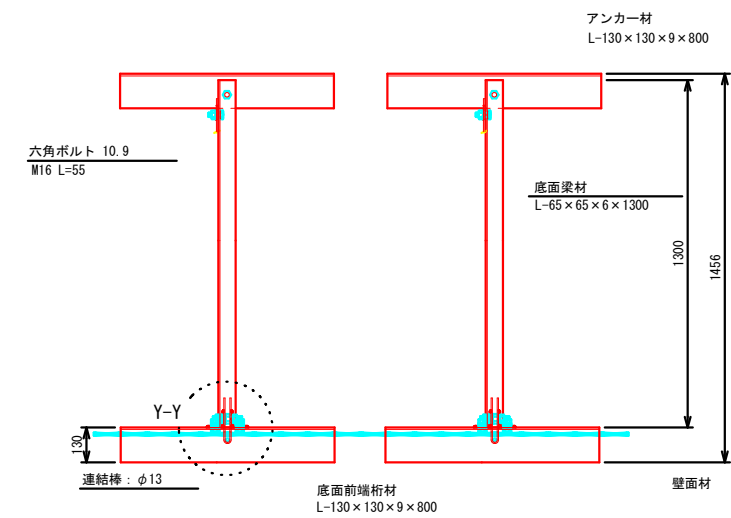
X-X



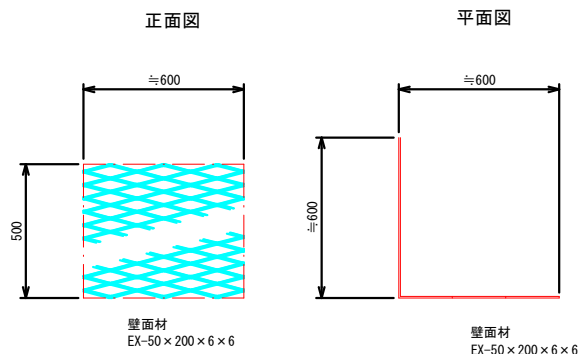
Y-Y



平面図 (A-A)



端部壁面材 (側面板)



L Xウォール (H=2.00m) 材料表

1.0m当り

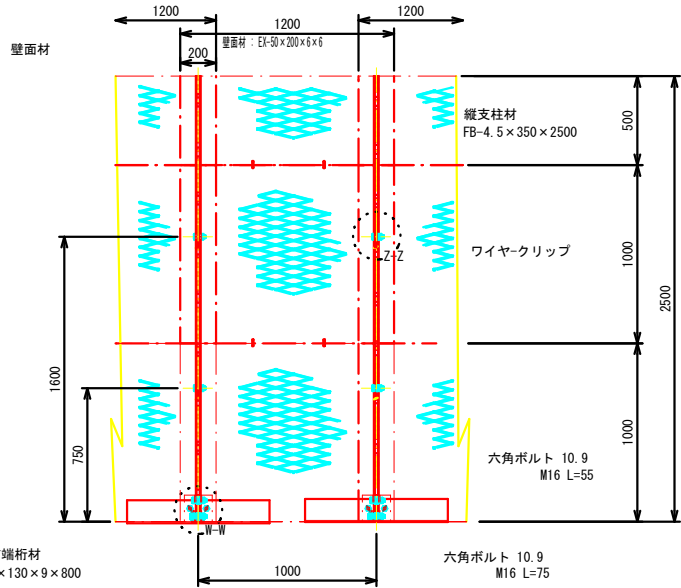
材料	種別	単位	数量	摘要
縦支柱材	FB-4.5 x 350 メッキ L=2000	本	1	
連結補強材	L-65 x 65 x 6 無処理 L=150	本	2	
底面梁材	L-65 x 65 x 6 無処理 L=1300	本	1	
底面前端桁材	L-130 x 130 x 9 無処理 L=800	本	1	
アンカー材	L-130 x 130 x 9 無処理 L=800	本	1	
斜タイ材	FB-9 x 65 無処理 L=1606	本	1	
連結棒	φ13 メッキ L=500	本	4	
壁面材	EX-50 x 200 x 6 x 6 1000 x 1200	枚	2	
六角ネジボルト	M16 x 75 10.9	組	2	ナット付
座金	t4.5 x D32 x d17 10.9	枚	5	スプーサー用
ワイヤークリップ	特-1 ユニクロ	個	2	
スプーサー	M22用六角ナット	本	2	
基礎板	EX-50 x 152.4 x 8 x 9 250 x 914	枚	1	
吸出し防止材	ポリエステル系不織布 1,000 x 1,100	m ²	2.20	
シール材	小丸棒 (シリコン発砲体) φ25mm	m	2.00	

LXウォール構造詳細図 A3 (s=1/30)

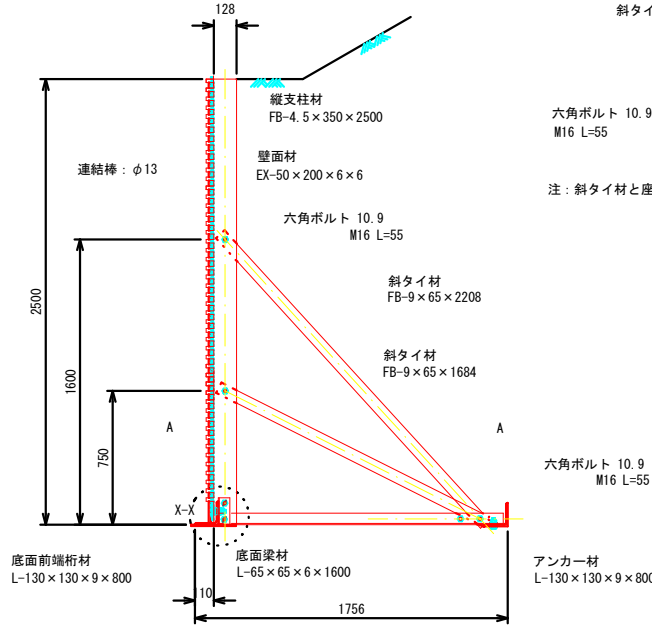
— H=2.50m —

部分詳細図 (s=1/10)

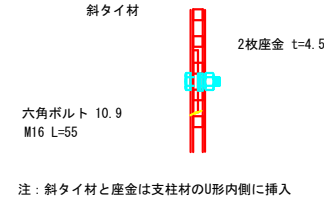
正面図



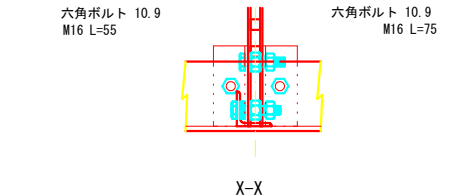
断面図



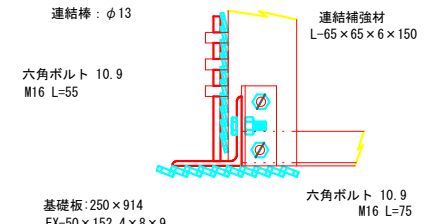
Z-Z



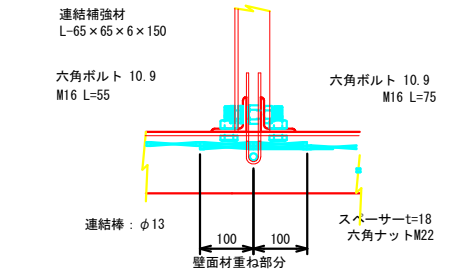
W-W



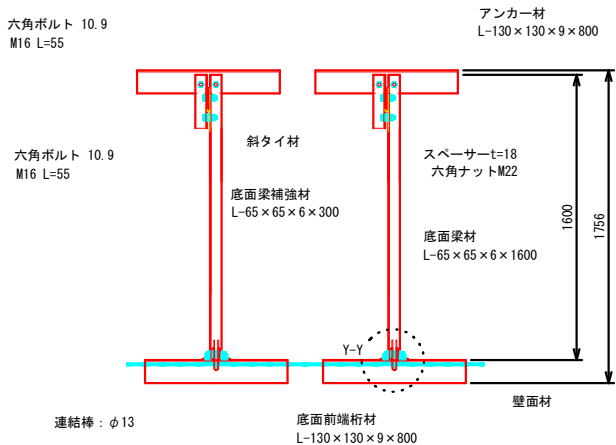
X-X



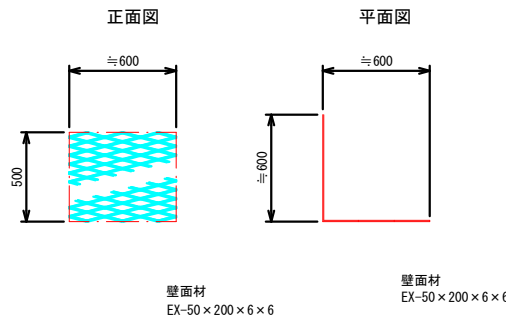
Y-Y



平面図 (A-A)



端部壁面材 (側面板)



LXウォール (H=2.50m) 材料表

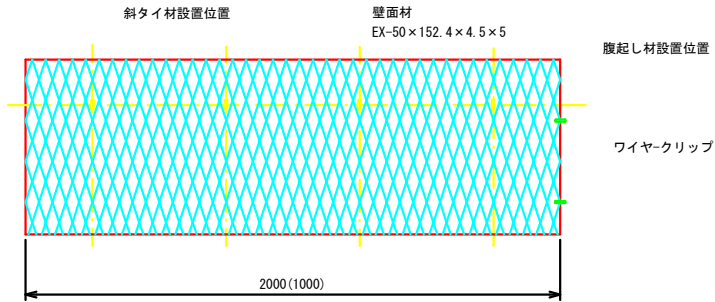
1.0m当り

材料	種別	単位	数量	備考
縦支柱材	FB-4.5×350 メッキ L=2500	本	1	
連結補強材	L-65×65×6 無処理 L=150	本	2	
底面梁材	L-65×65×6 無処理 L=1600	本	1	
底面梁補強材	L-65×65×6 無処理 L=300	本	1	
底面前端桁材	L-130×130×9 無処理 L=800	本	1	
アンカー材	L-130×130×9 無処理 L=800	本	1	
斜タイ材	FB-9×65 無処理 L=1684	本	1	
斜タイ材	FB-9×65 無処理 L=2208	本	1	
連結棒	φ13 メッキ L=500	本	5	
壁面材	EX-50×200×6×6 500×1200	枚	1	
壁面材	EX-50×200×6×6 1000×1200	本	2	
六角全ネジボルト	M16×75 10.9	組	2	ナット付
座金	M16×55 10.9	本	8	
座金	t4.5×D32×d17	枚	6	スパーサー用
ワイヤークリップ	特-1 ユニクロ	個	4	
スパーサー	M22用六角ナット	本	3	
基礎板	EX-50×152.4×8×9 250×914	枚	1	
吸出し防止材	※Y174系不織布 1,000×1,100	m ²	2.75	
シール材	小丸棒 (※Y174系不織布) φ25mm	m	2.50	

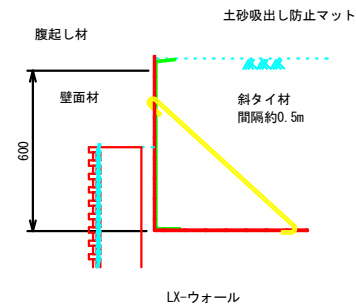
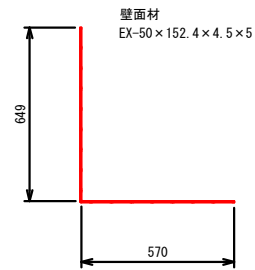
天端調整壁面材詳細図 A3 (s=1/20)

壁面材

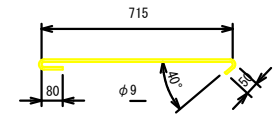
正面



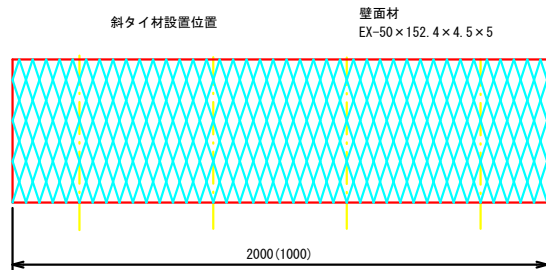
側面



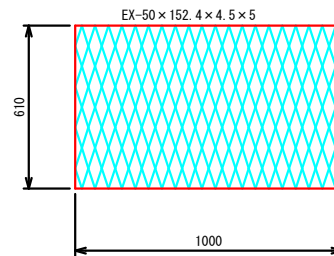
斜タイ材



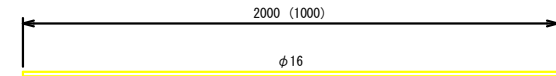
底面



側面板



腹起し材



LXウォール天端ユニット材料表

材料	種別	単位	数量	単重	重量	摘要
壁面材	EX-50×152.4×4.5×5 1219×2000(1000)	枚	1	18.92	18.92	
斜タイ材	φ9 メッキ L=715	本	4	0.43	1.72	
腹起し材	φ16 メッキ L=2000(1000)	〃	1	3.2	3.2	
ワイヤークリップ	特-1 ユニクロ	個	2			
吸出し防止材	共生緑化マット 750×2100(1100)	枚	1			
側面板	EX-50×152.4×4.5×5 610×1000	枚				